

平成31年4月23日

お知らせ

【同時資料提供先】岡山県政記者クラブ 岡山市政記者クラブ
倉敷市役所記者クラブ



岡山三川（旭川・吉井川・高梁川）の「安全利用点検」を実施します。

岡山河川事務所では、岡山三大河川（吉井川、旭川、高梁川）において、河川を利用することが予想されるゴールデンウィークを前に、危険な箇所が無いかなど、水辺の安全利用点検を施設管理者等と協働で行います。

昨年のゴールデンウィーク前の安全利用点検と同様、河川維持管理業務に資するシステムであるRiMaDIS(リマディス(タブレット端末))を活用した点検を実施します(概要は【別添】を参照)。

○安全利用点検実施日

- ◆旭川水系 平成31年4月25日(木) 9:30~12:00
- ◆高梁川水系 平成31年4月25日(木) 9:30~12:30
- ◆吉井川水系 平成31年4月26日(金) 9:30~16:30

国土交通省 岡山河川事務所

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5101(代)

総括保全対策官 かしはら 柏原 よしひこ 良彦 (内線308)

管理第一課長 のつ 野津 よしひで 善英 (内線331)

【別添】

○安全利用点検

ゴールデンウィークには、河川を利用する機会が増えることが予想されるため、吉井川・旭川・高梁川(国管理区間)の水辺の「安全利用点検」を実施します。実施に当たっては、公園等の施設管理者や警察と協働で行い、安全に河川を利用していただけるよう危険な箇所がないかどうかを、RiMaDIS (リマディス【タブレット端末】)を用いて点検します(概要は別添参照)。なお、異常が確認された場合には、速やかに処置を行います。



RiMaDISの概要

【別添(1)】

●RiMaDIS(リマディス)とは

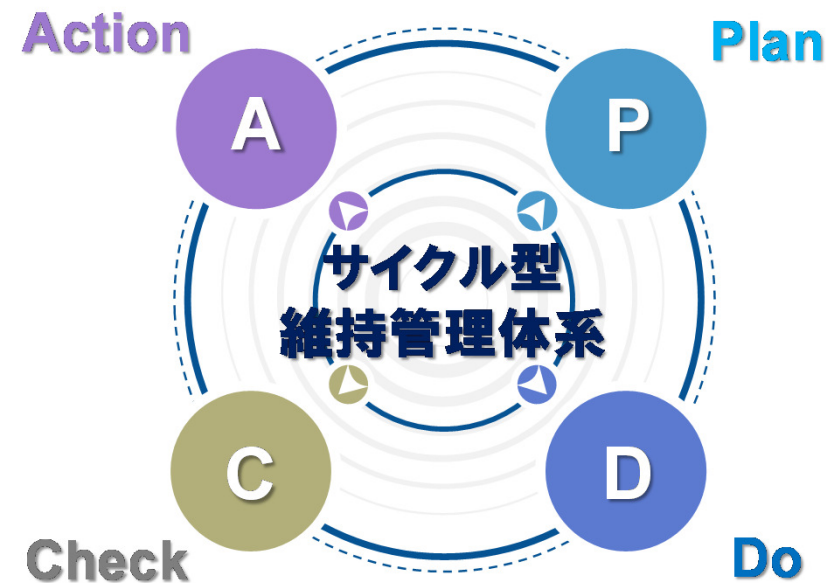
RiMaDIS = River Management Data Intelligent Systemの略称



河川維持管理業務を支援する仕組みである河川維持管理DBシステムの
全国統一版をRiMaDISと呼ぶ。

●RiMaDISの目的

- ① 河川維持管理の現場における河川維持管理業務を**着実に、かつ効率的に行うための業務支援**。
- ② 現場での河川維持管理のPDCAサイクルによる**スパイラルアップの支援**、及びこれに基づく**技術基準やマニュアル類の充実**など、業務の高度化のための**知見の効率的な集積**。
- ③ 河川維持管理の政策の企画立案に資する基礎的な**情報収集の効率化と適切な管理**。



●RiMaDISの導入により期待される効果

現場

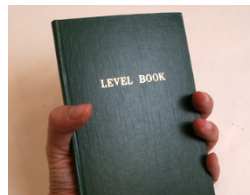
タブレットの導入により、現場監視行為を効率化・高度化

- ① 地図の活用やGPSによって位置情報を把握しながら、的確な周辺状況把握。
- ② 過去の記録や記録項目、関連情報を確認しながら、的確な現場記録を支援。
- ③ 記録と関連付けて写真を撮影。取得データをもとに簡易に日報等を作成。

事務所 出張所

維持管理に係るデータの一元管理により、所内の日常業務を効率化・高度化

- ① 台帳や河川カルテを共有化。蓄積したデータをもとに随時更新が可能。
- ② 適宜分析・評価を実施。河川管理レポート等のとりまとめや意思決定を支援。
- ③ 日常業務に係るデータを簡易に検索・確認。探しものに要する時間を軽減。



現場



事務所・出張所

RiMa
DIS
導入

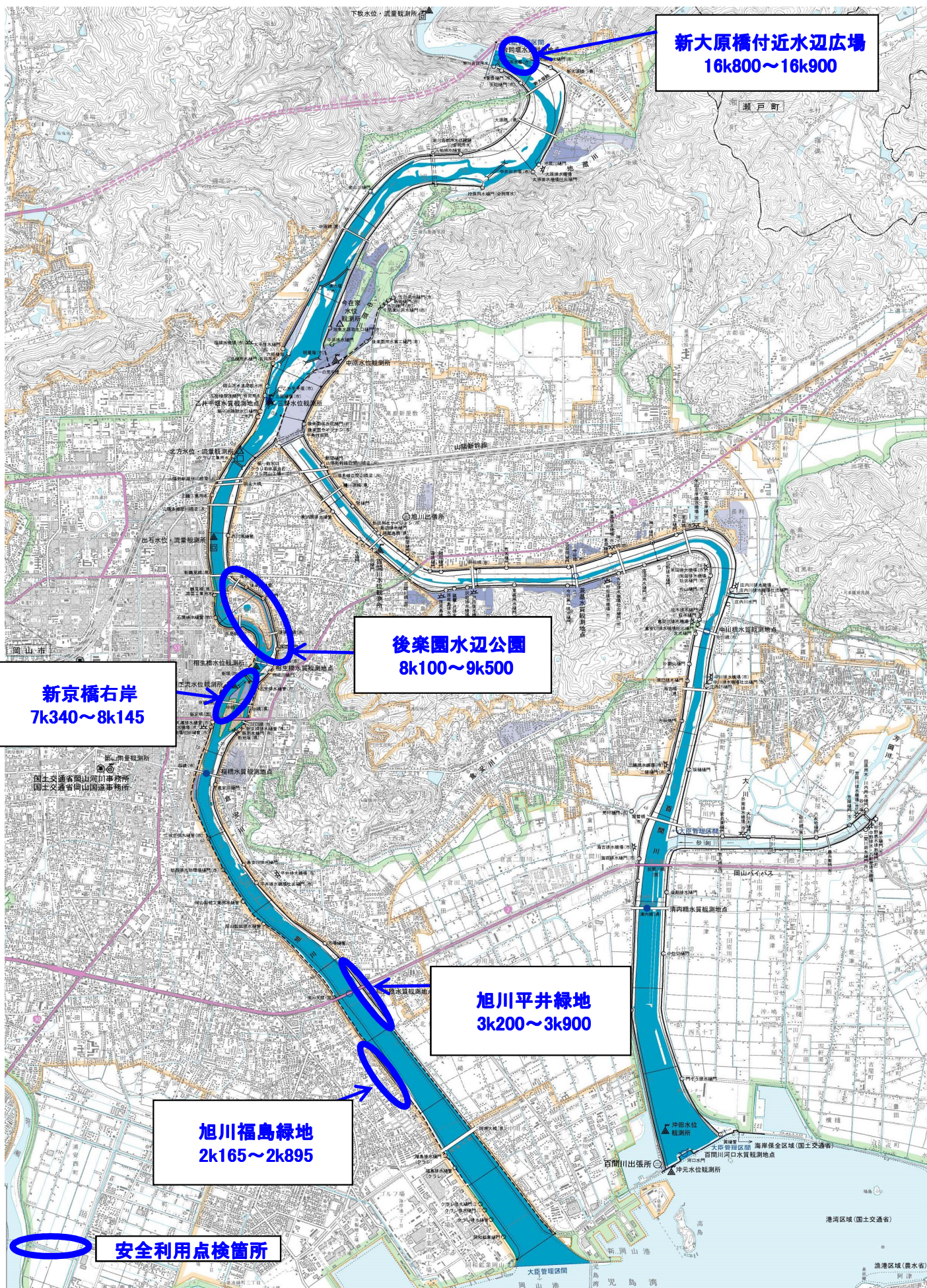


現場

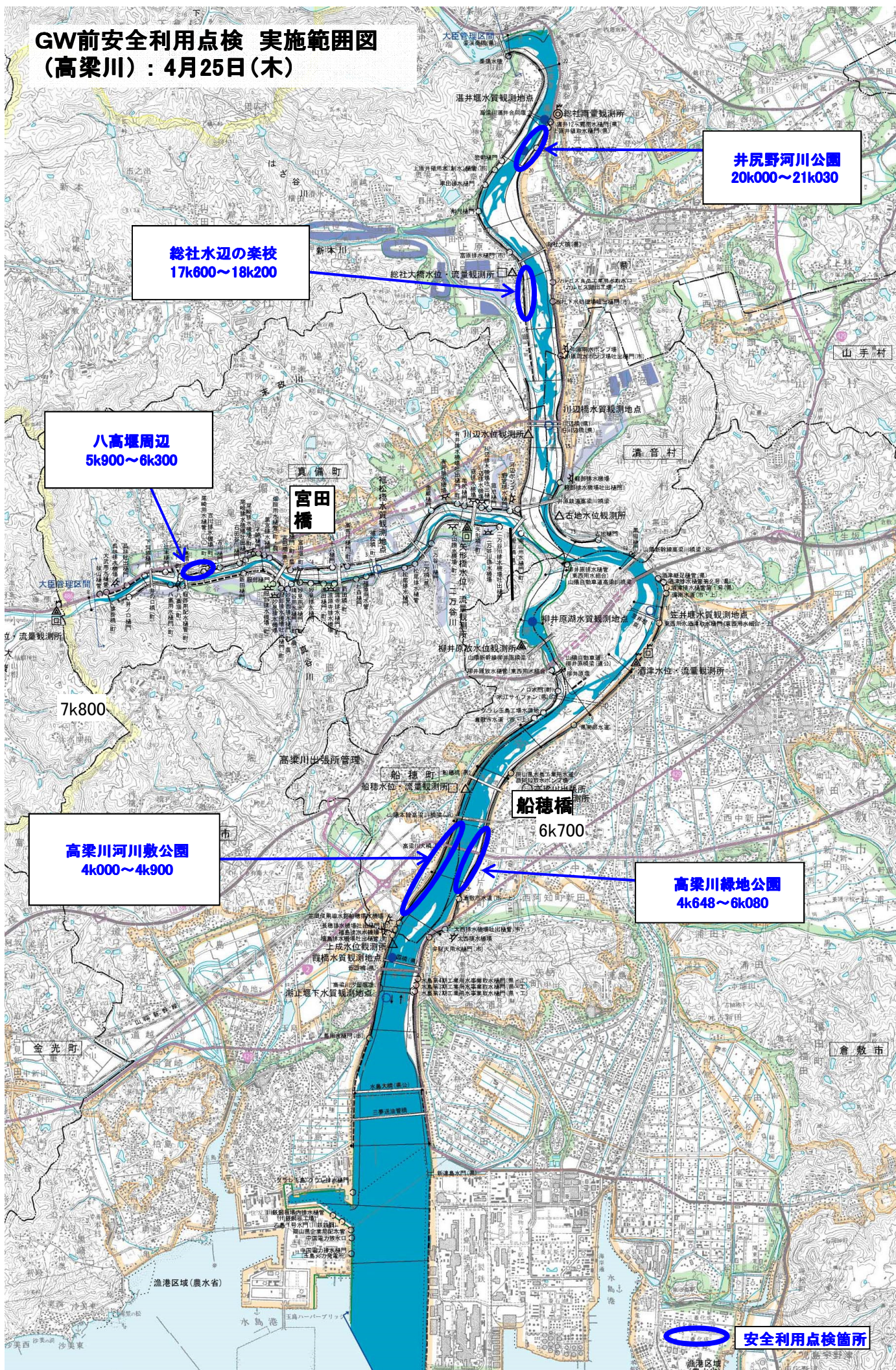


事務所・出張所

GW前安全利用点検 実施範囲図(旭川・百間川) : 4月25日(木)



GW前安全利用点検 実施範囲図 (高梁川) : 4月25日(木)



井尻野河川公園
20k000~21k030

総社水辺の楽枝
17k600~18k200

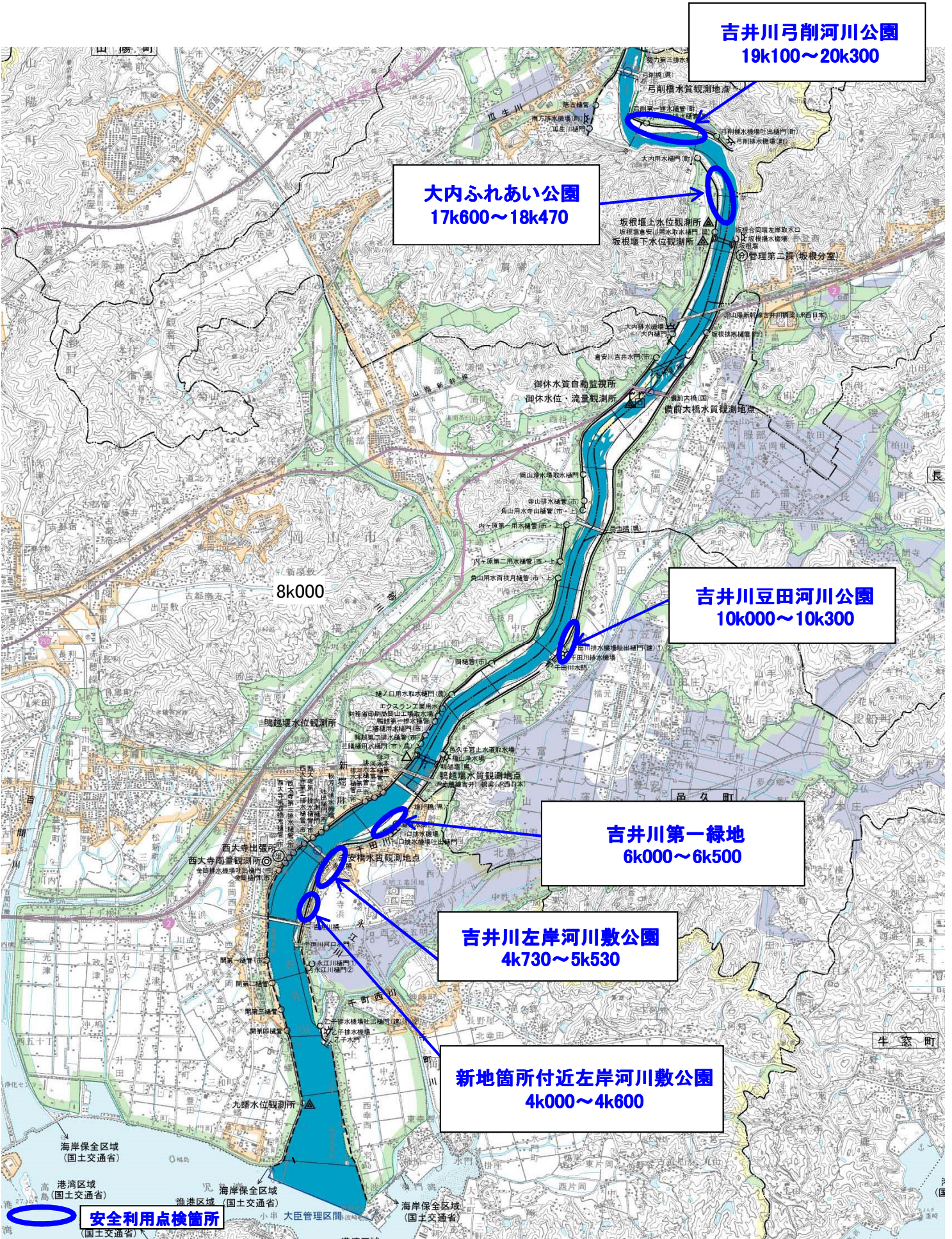
八高堰周辺
5k900~6k300

高梁川河川敷公園
4k000~4k900

高梁川緑地公園
4k648~6k080

安全利用点検箇所

GW前安全利用点検 実施範囲図(吉井川下流) : 4月26日(金)



GW前安全利用点検 実施範囲図(吉井川上流) : 4月26日(金)

